



NCC 日本キリスト教協議会

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18-24 振替 00180-4-75788
TEL : 03-6302-1919 FAX : 03-6302-1920
E-mail : general@ncc-j.org http://ncc-j.org

NATIONAL CHRISTIAN COUNCIL IN JAPAN

JAPAN CHRISTIAN CENTER 24, 2-3-18 Nishiwaseda, Shinjuku-ku, Tokyo, 169-0051 JAPAN
Phone : 81-3-6302-1919 Fax : 81-3-6302-1920
E-mail : general@ncc-j.org http://ncc-j.org

首相の伊勢神宮参拝に対して抗議する

内閣総理大臣 石破 茂 様

私たち日本キリスト教協議会(NCC)靖国神社問題委員会は、2024年12月2日付で、内閣総理大臣と閣僚らに、年頭の伊勢神宮参拝をしないよう要請した。しかし石破首相は、2025年1月6日昼過ぎに伊勢神宮の御垣内に入り、閣僚数名と共に参拝を行った。その後、神宮司庁における年頭の記者会見を行い、「わたしは今、伊勢神宮を参拝してまいりました」「国民の皆さんにとって今年がすばらしい1年になるよう、日本そして世界の平和と実りを祈った」と語り、政府の代表者としての立場で祈願したことを明確にした。さらに、首相官邸のHPにおいて伊勢神宮参拝を明記した。

伊勢神宮は宗教法人神社本庁の「本宗」であり、皇祖神とされる「天照大神」を祀る宗教施設である。そこへの参拝は、「国及びその機関は、宗教教育その他いかなる宗教的活動もしてはならない」と規定している憲法第20条3項の「政教分離原則」に違反している。しかも、参拝後に神宮司庁内で政府としての公式な年頭記者会見を今年も行ったことによって、伊勢神宮と日本政府が特別な関係にあるかのような印象を与え、結果として伊勢神宮への特別な配慮を示した。特に、年頭の会見を伊勢神宮参拝の報告から始めたことは、あたかもそれが首相としての必須の職務であるかのような印象を与えるものであった。

伊勢神宮は靖国神社とともに、かつて日本が犯した侵略戦争と植民地支配推進の精神的支柱としての役割を果たした。また当時帝国政府は、政府と特別な関係があるものとして伊勢神宮を国家管理下に置き、天照大神への参拝を全市民に強要させた。そのような伊勢神宮に首相が参拝することは、国家神道体制や武力による戦争抑止力に依存しようとする一種の軍国主義の復活への意図を想起させる行為である言わなければならない。

以上の理由から、私たち日本キリスト教協議会(NCC)靖国神社問題委員会は、今年も行われた違憲行為である、首相の伊勢神宮参拝に対して強く抗議する。また、今後、伊勢神宮や靖国神社その他諸神社への参拝だけでなく、公的な立場での特定宗教への関わりを一切しないよう、改めて強く求める。

2025年1月6日

日本キリスト教協議会(NCC)靖国神社問題委員会
委員長 関 伸子